

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	・ケアプランのニーズが身体状況やできないことについて取り上げている場合が多い。	・ご本人が生きがいを持って笑顔になるケアプランの内容を充実させる。	1. ご本人のやりたい事や好きなことができ、ご本人が笑顔になれるケア項目を課題として盛り込む。 2. 笑顔になるケアプランの箇所には色をつけ分かりやすくする。 3. アセスメントシートを活用し、ご家族からも話しが引き出せるよう努める。 4. 意思の確認ができない方には、アセスメントシートや家族からの話を参考にご本人が笑顔になるであろうと思われる内容を盛り込む。	12ヶ月
2	40	・食事の時も車椅子に座って食事をしている方がおられ、食べにくいのではないかと。	・椅子に座っていただき、食事を食べるときの姿勢に留意し、誤嚥を防ぎ安全に美味しく食べて頂く。	1. 職員会議で姿勢について学ぶ。 2. 一人一人に合った食事の姿勢を整え、職員間で意識統一する。(例えば、座布団を敷き、高さの調整を行うなど) 3. 車椅子ご利用者は椅子に座って食事をしていただく。	12ヶ月
3					
4					

5					
---	--	--	--	--	--

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。